ふれあいネットワーク

ONOMICHI 市社協だより

第281号

2022（令和4）年4月11日発行

発行・編集
社会福祉法人
尾道市社会福祉協議会

〒722-0017　尾道市門田町22−5（尾道市総合福祉センター内）　TEL 0848（22）8385　FAX 0848（20）0120

～尾道市総合福祉センター～

学ぶ・つながる・楽しもう！

障害者福祉センター

ボッチャの手ほどきに興味深々♪

老人福祉センター

ココロもカラダもリフレッシュ！

母子・父子福祉センター

親子で楽しくスキンシップ♪

児童センター

ドキドキ☆ワクワク つなわたり！

各センターの行事など、詳しい内容はP4～5をご覧ください。

市社協は市補助金、会費、寄付金、共同募金の配分金などで運営しています。

令和4年度 尾道市社会福祉協議会の事業計画と予算の概要

我が国は、少子化、高齢化による人口減少、労働力人口の減少、加えて地方は過疎化という大きな課題に直面しています。また、地域住民が抱える生活課題も多様化、複雑化しており、既存の福祉制度だけでは対応が困難な中、地域で暮らす全ての人がいきいきと幸せな生活を送るためには、住民同士の支え合いやセーフティーネット機能の強化が重要になっています。

国においては、地域包括ケアシステムの構築や生活困窮者自立支援制度等により、若者も高齢者も女性も障害や難病のある方も皆が活躍できる地域共生社会の実現に取り組むとしています。

しかしながら、新型コロナウイルス変異株の連続する発生によりパンデミックが長期化する中で、人と人とが互いに接触する機会を減らすことが求められ、これまで地域のつながりで成り立っていた事業の力が発揮しにくい状況に陥っています。社会福祉協議会の役割は、様々な課題を抱えた住民が制度の狭間で支援が届かない状況を作らないよう、一層大きくなっています。

令和2年度に開始した本人・家族の属性に拘わらず柔軟に受け止め包括的に支援する福祉まるごと相談窓口事業に加え、ひきこもり支援ステーション事業に取り組みます。

平成28年度から取り組んでいる生活支援体制整備事業は継続して事業展開を行います。日本財団からの助成事業として開始した子どもサポート事業は、尾道拠点に続き本年度因島拠点も尾道市委託事業に移行します。引き続き適切な運営に努めてまいります。

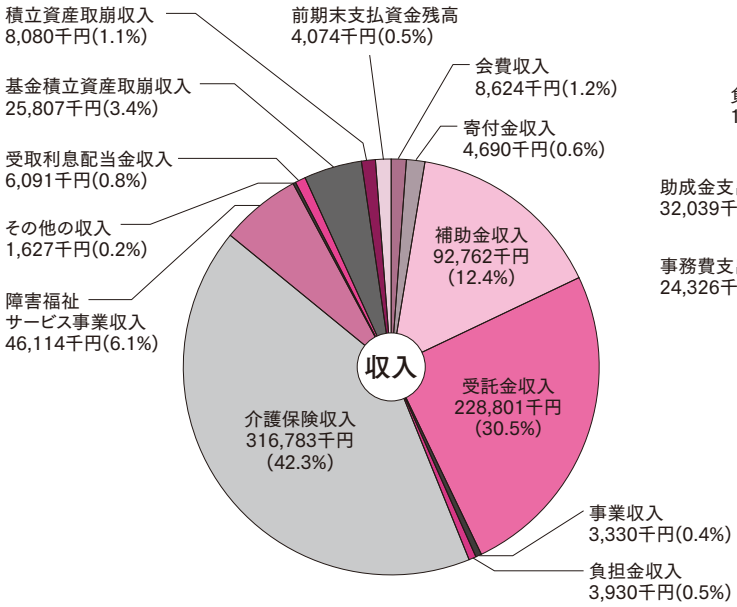
認知症カフェ推進事業等も積極的な事業展開を行い、小地域活動やボランティア養成事業、ふれあいサロン事業等、新型コロナウイルス感染症により活動の制約はありますが、地域における関係者との連携を図り、身近な地域での見守りや話し相手等の生活支援ができるように取り組みます。

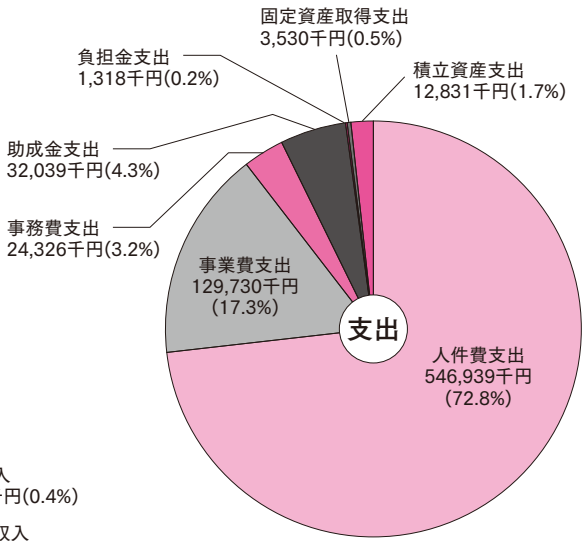
権利擁護事業や認知症見守り事業、子育て支援事業、住民参加型ふれあいサービス事業等の実施についても、住民の理解を深め、地域福祉活動への住民参加と協力体制の充実を図ってまいります。

介護サービス事業は、利用者やその家族の生活を継続する上で欠かせないものであり、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生して仮に業務が一時中断した場合であっても、早期の再開を図ることで、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供できるよう、各事業所で業務継続計画（BCP）を作成し、感染症や災害への対応力強化を図ります。

令和4年度一般会計

令和4年度一般会計 予算額　750,713千円





サポートセンター通信 vol.10

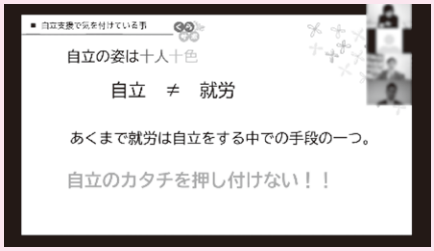
令和3年度福祉まるごと相談セミナー

【ひきこもりを考える家族セミナー ～ひきこもりの理解と対応～】を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、会場での開催は中止となり、オンライン当日配信 での開催となりました。セミナーには、当事者・家族をはじめ地域住民の方、関係機関の方など、多数のご参加をいただきました。

また、一人でも多くの方に情報が届くように、３月９日～３月23日にはオンデマンド後日配信を行いました。

今回のセミナーは、テーマでもある「家族」をはじめ当事者を支える人々に焦点をあてて実施し、当事者への接し方や当事者を支える人々の連携をはじめ、県内のひきこもり支援の状況についても理解が深まる内容でした。ひきこもりを正しく理解し、当事者と当事者を支える人々がつながりを持ち続けることの大切さを考えるセミナーになりました。



ひきこもりを考える家族セミナー視聴会のご案内（要予約）

先般のセミナーに参加できなかった方などに向けて、セミナーの視聴会を実施します。
視聴会では、セミナーを録画した映像をご視聴いただく予定です。
参加をご希望の方は右記のＱＲコード又は下記の電話番号・メールアドレスよりお申し込みください。

◇開催場所：総合福祉センター２階会議室（門田町22-5）
◇開催日時：４月19日(火)13:30～16:00
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止または延期となる場合があります

【申し込み・問い合わせ】
尾道市福祉まるごと相談窓口
☎0848(22)3499　✉marugoto@onomichi-shakyo.jp

福祉総合相談

場所：総合福祉センター　〔予約受付：☎0848(21)0322　平日9～17時まで〕

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時			相談内容
法律(弁護士)	要予約	4/20, 5/18, 6/15 **毎月1日から予約受付**	13:00～16:10(約30分)	財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関すること
法律(司法書士)		4/14, 5/12, 6/9	13:00～16:10(約30分)	登記・相続等の手続きに関すること
法律(元公証人)		4/15, 5/20, 6/17	13:00～16:10(約30分)	相続・遺言書に関すること
こころの悩みごと (傾聴ボランティア コスモス)		毎週月曜日	10:00～16:00	悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします。 電話でも相談できます。☎090-1684-2783

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。
受付日時＜総合福祉センター＞月～金（祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く） 9時～16時
ご相談、お問い合わせ　☎0848(21)0322　FAX 0848(22)9111　✉ kurashi@onomichi-shakyo.jp

令和４年度 障害者福祉センター教室案内

◎市内在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。
◎利用するには利用登録が必要です。（年度更新）

社会参加やリハビリに役立つ教室を開催しています。「あったかタイム」「つどい」は、毎月の開催はありません。

教　室　名	開催日時	内容と目的
あったかタイム	第２水曜日　10:00～11:30	管理栄養士が旬の食材を使った身体にやさしい食事の献立を提案します。健康の維持増進を図りましょう。
楽しむハーモニカ	第２木曜日　10:00～11:30	初めての方も楽譜が読めない方も楽しめ、リハビリに効果的な複音ハーモニカです。（ハーモニカのない方は要購入）
うたの花束	第３水曜日　10:00～11:30	電子ピアノの伴奏に合わせ、懐かしい童謡や歌謡曲を歌います。
パソコン入門	毎週金曜日　10:00～12:00	パソコン操作初心者対象の教室です。（全 48 回）
つどい	第４水曜日　10:00～12:00	障害者が楽しく集えるように毎回内容を変えて開催します。
チャレンジタイム	第２土曜日　10:00～11:30	知的障害者のための体験教室です。ボランティアと一緒に創作活動などをしています。
ふでふで工房（知的障害者のための習字クラブ）	第１日曜日　13:30～15:00	知的障害者の休日の居場所づくりに役立ててください。毛筆で書くことを楽しんでいます。
はーとらんど	第３日曜日　10:30～11:30	知的障害者の休日の居場所づくりに役立ててください。楽しくおしゃべりをしましょう。
スポーツを楽しもう	年数回開催	「スポーツ吹き矢」「水中ウォーキング」「ボッチャ」など楽しく身体を動かしましょう。
機能回復訓練	休館日（月曜、祝日）を除く毎日 9:00～17:00	リハビリにお役立てください。（利用を希望される方は事務所へお越しください）

※教室によっては参加費が必要な場合があります。

つどい「フラワーアレンジメント」

オアシスに季節のお花を生けて楽しみましょう。

日　時　4月27日(水)10：00～11：30
場　所　総合福祉センター２階 会議室
講　師　高尾睦子さん
定　員　10名（定員になり次第締め切ります）
参加費　1,100円（器付き）
※事前に申し込みが必要です。

「スポーツを楽しもう～ボッチャ体験～」

パラリンピック正式種目でもある、ヨーロッパで生まれたスポーツです。性別・年齢を問わず、誰でも楽しめる競技を体験してみましょう。

日　時　5月25日(水)10：00～11：30
場　所　総合福祉センター２階 会議室
指　導　尾道市スポーツ推進委員
定　員　10名（定員になり次第締め切ります）
参加費　無料
※事前に申し込みが必要です。

同好会（各同好会で会費が必要です。）

教　室　名	開催日時	内容と目的
栗クラブ（パソコン教室）	毎週火曜日　10:00～12:00	パソコン操作、技術習得の同好会です。
友遊パソコン（パソコン教室）	毎週金曜日　13:00～16:00	パソコン操作、技術習得の同好会です。
習字同好会	木曜日(月２回)　13:30～15:00	気持ちを集中して毛筆を楽しんでいます。

母子・父子福祉センター

※ひとり親家庭の方や乳幼児を持つ親子のための施設です。

医療事務講座　受講生募集

どなたでも受講できます（尾道市民・ひとり親家庭優先）

日　時　5月20日～10月28日　9:30～12:00
　　毎週金曜日　全21回
場　所　総合福祉センター
内　容　病院などの医療機関で働くために必要な知識や技能を身につけ、資格取得を目指します。
講　師　㈱ニチイ学館
受講料　55,000円（テキスト代込）
　　※ひとり親家庭の親には助成あり
定　員　10名（ひとり親家庭優先）
申込期限　4月20日(水)

ひとり親家庭の交流会
～ブラブラ散歩で尾道を満喫しよう♪～

日　時　5月15日(日)　10:00～12:00
場　所　尾道駅～土堂周辺の坂道や路地をゆっくり散策します。（尾道駅前集合・現地解散）
対　象　ひとり親家庭の方（２時間程度歩ける方）
　　小学生以上なら子どもだけでも参加できます。
　　大人だけでも参加できます。
参加費　無料
持ち物　飲み物・マスク
　　（歩きやすい格好でお越しください）
定　員　５組程度
申込期限　5月10日(火)

令和４年度 老人福祉センター教室案内

◎市内在住の60歳以上の方が対象です。
◎利用するには利用登録が必要です。（年度更新）

老人センターは、生きがいづくり、仲間づくりなど外出のきっかけになる教室を開催しています。日々の生活の中で“いきいきとした毎日”“きらきら輝く気持ち”を応援しています。教室の見学もできますので、お気軽にお越しください。

教　室　名	開催日時		内容と目的
うたごえ体操（入替制）	金曜日（月２回）	①③9:30～ ②④10:30～	音楽に合わせて身体を動かしてリフレッシュ、心と身体を元気にしてはつらつとした生活を送りましょう。タオル体操も行います。
男のストレッチ	水曜日（月２回）	10:00～11:00	男性のための講座です。ゆっくりと身体を動かすことからはじめましょう。
むつみ会 ～ひとり暮らしのつどい～	第３木曜日	10:00～11:00	ひとり暮らしの方や日中ひとりで過ごすことが多い方が対象。毎回楽しい内容で行っています。
脳もいきいき（入替制）	第４土曜日（月１回） ※資料代100円	①9:30～ ②10:30～	漢字や計算、クイズなど問題を解いて左脳と右脳を刺激して脳を活性化させ、幸せな人生を送りましょう。
ぽかぽか体操（入替制）	火曜日（月１回）	①9:30～ ②10:30～	みんなで笑って楽しく身体を動かします。意欲のある仲間と励まし合って元気になりましょう。
じんわりストレッチ （入替制）	水曜日（月１回）	①9:45～ ②10:45～	ゆっくりと筋を伸ばして健康意識を高めましょう。
うたを楽しもう（入替制） （音楽療法）	火曜日（月２回） ※歌集代20円	A・C 13:30～ B・D 14:30～	ピアノの伴奏に合わせて童謡・唱歌・懐かしの歌謡曲をみんなで歌を唄って五感を刺激し心を癒しましょう。軽い体操も行います。
ここからケア（入替制）	木曜日 （奇数月・年６回）	①9:30～ ②10:30～	頑張らない体操です。自分の身体の状態を知って、機能の向上に役立てましょう。
健康年齢を上げる 呼吸法と体操	木曜日 （偶数月・年６回）	13:30～14:30	心身のストレスや疲労を解消する呼吸法で自律神経を整え、健康になりましょう。
お気楽クラブ （機能回復訓練室利用者対象）	月１回	9:30～10:10	レクリエーションや体操を通して、利用者同士の交流を深めましょう。
囲碁・将棋クラブ	毎週水曜日	13:00～16:30	囲碁と将棋を楽しみ、脳を活性化しましょう。
機能回復訓練	休館日（月曜、祝日）を除く毎日	9:00～17:00	リハビリにお役立てください。 （利用を希望される方は事務所へお越しください）
三世代交流事業	年数回		子ども・親・祖父母が一緒になって季節の行事を楽しみ、交流の輪を広げましょう。

※教室は感染対策のため定員を設けています。教室への参加は、事前に申し込みが必要です。（本人のみの申し込みに限ります）

児童センター

※尾道市在住の０歳から 18 歳までの子どもたちを対象とした施設です。
（就学前の子どもは、保護者同伴）

子どものための健全な施設で“あそび”を通して子どもの想像力・自主性・社会性を育むために色々な活動や行事を行っています。

■児童センターの利用・登録について

就学前のお子さまは、必ず保護者の方とご利用ください。また、小学生になると一人で来館できます。利用するには、「名前」「学校名」「保護者の名前」「自宅の住所」「保護者の連絡先」「緊急連絡先」などを記入する【登録】が年度ごとに必要です。４月から新年度です。

▼開館時間　10:00～11:45/13:00～14:45/
15:00～16:45（12:00～13:00の間は閉館）
▼休 館 日　月曜日・祝日・年末年始

■児童センターのあそび

卓球・一輪車・竹馬・けん玉・お手玉・ボードゲーム・ＫＡＰＬＡブロック・おはじきカロム・滑り台・知育玩具　など

☆子どもいけばな教室 受講生募集中！

2022年度も池坊山陽支部の井上満成先生と進来せい子先生の生け花教室の体験お稽古が始まります。伝統文化「華道」の世界を体験し、おうちの中に季節ごとのいろいろなお花を飾って、日本の四季を楽しみましょう。

日　時　初回５月21日（土）月１回　土曜日
9:30～10:30
場　所　総合福祉センター２階 会議室
講　師　池坊山陽支部
井上満成さん、進来せい子さん
参加費　10回分　7,000円
（花材代、諸経費込み）
対象者　尾道市内の小学生、中学生
定　員　50名程度
申込・問い合わせ
直接来館、電話にて受付

認知症サポーターキャラバン令和３年度 表彰式・報告会

栗原小学校 島谷 珠（しまたに すず）さん 全国表彰

全国キャラバン・メイト連絡協議会が主催する「認知症サポーターキャラバン令和３年度表彰式・報告会」が、２月26日(土)にオンラインで開催され、尾道市立栗原小学校５年生(開催時)の島谷珠さんが表彰を受けました。

島谷さんは、昨年、総合福祉センターでおこなわれた「認知症サポーター養成講座」を受講し、キッズサポーターによる認知症への理解をテーマとする「文芸作品 小学生」に応募し、全国のキッズサポーター70作品の中から『最優秀賞』に選ばれました。

【島谷 珠さんの表彰作品】「認知症キッズサポーター養成講座を受けて」

認知症サポーターの講習を受けて、私は次の3つのことが印象に残っています。

1つ目は、認知症になると「今日は何日？」「ここはどこ？」「あなたはだれ？」というように分からなくなるということです。時間や月日が分からなくなると、くり返し、「今は何時？」など聞かないと不安になってしまうのです。次に、場所が分からなくなると、買い物に出かけたとき、今から自分がどこにいくか分からなくなってしまいます。最後に、人が分からなくなると、自分の身近な家族すら分からなくなってしまい、「あなたはどなたですか？」などと聞いたりします。

2つ目は、周りの人のせいで、認知症が悪化してしまう可能性があります。例えば、失敗してしまった時、周りの人が「また失敗か！いけない！だめでしょ！」と責めてばかりいると不安がいっぱいになり、症状が悪化してしまいます。

3つ目は、症状が悪化しないためには、「大丈夫だよ！」とか認知症の人がやったことを分かってあげ、どんな時にも、やさしく接してあげることが大切です。そうすることによって、認知症の人も安心するし、心もおだやかになります。そして、病気の改善にもつながります。

この講習を受けて、私は、身近に認知症の人がいて困っていたら、広い心でやさしく接して助けます。もちろん認知症の人にかぎらず、助けてあげたいと思います。

尾道市社会福祉協議会では、地域・職域団体・学校等に出向き「認知症サポーター養成講座」を開催しています。お気軽にご相談ください。

在宅介護者の集い

介護の不安や悩み、心配ごとはありませんか?ちょっとした疑問でも大丈夫!
同じ立場の者同士です。お気軽にご参加ください。

日　　時	4月26日(火)13:30～15:00
場　　所	総合福祉センター3階 集会会議室
申込期限	4月22日(金)
協　　力	尾道市認知症の人と家族の会
申 込 先	社協 地域福祉課　☎0848(22)8385

認知症サポーター養成講座

認知症の基礎知識や対応方法を、テキストに添って分かりやすく学びます。家族のこと、自分の将来のこと、一緒に考えてみませんか!!

日　　時	4月24日(日)10:00～11:30
場　　所	総合福祉センター2階 会議室
講　　師	尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会
参 加 費	無料
申込期限	4月20日(水)
申 込 先	社協 地域福祉課　☎0848(22)8385

ご寄付ありがとうございました（令和4年1月11日～令和4年3月10日）

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。（敬称略、単位円）

【本所受付分】

（1月分）

檀上　重信（浦崎町　亡父　僙）　金一封
榊田　康典（浦崎町　亡父　光巳）　金一封
高橋　陽治（西藤町　亡父　昭良）　金一封
檀上　和広（浦崎町　亡父　久雄）　金一封
匿　　名（1件）　金一封

（2月分）

奥原　春美（美ノ郷町　亡夫　敏雄）　金一封
奥原　俊彦（美ノ郷町　亡父　幸信）　金一封
佐藤　正明（浦崎町　亡父　弘道）　金一封
福島　大介（浦崎町　亡母　悦子）　金一封
髙橋　節子（浦崎町　亡夫　博紀）　金一封
丹藤美智子（平原三丁目　亡夫　昌一）　100,000
槙原　由久（長江三丁目　亡父　弘）　20,000

（3月分）

杉原　重光（高須町　亡妻　英子）　金一封
青山　洋子（栗原町　亡母　タカエ）　金一封
丸畑　悦子（西藤町　亡夫　光明）　金一封
筒井　禮子（向東町　亡夫　政司）　金一封
檀上　勤（浦崎町　亡母　恭恵）　金一封
今川　瑗子（浦崎町　亡夫　寛治）　金一封
渡邉　正樹（浦崎町　亡父　清）　金一封
渡邉　久雄（浦崎町　亡父　賢二）　金一封
九十九　清（美ノ郷町　亡母　悦子）　金一封

【御調支所受付分】

（1月分）

林　清美（御調町丸河南　亡夫　直義）　金一封

（2月分）

岡井　請子（御調町神　亡父　廣重訓二）　金一封

（3月分）

山森　敏子（御調町丸河南　亡夫　一志）　金一封

【向島支所受付分】

（1月分）

槙　修平（向島町立花　亡父　卓男）　金一封
岡野　英俊（向島町　亡叔父　芳郎）　金一封
半田　弘子（向島町　亡夫　裕富）　金一封
杉原　忠（向東町　亡子　久美子）　金一封
林　身江子（向島町　亡祖母　楠君江）　金一封
木梨　貴博（向島町　亡父　幸雄）　金一封
匿　　名（1件）　金一封

（2月分）

宍戸　幸子（向島町　亡夫　淳一郎）　金一封
矢野シナミ（向島町　亡母　木曽由子）　金一封
林原　節子（向東町　亡夫　英昭）　金一封

（3月分）

中濱　建也（山波町　亡姉　永井直美）　金一封

【因島支所受付分】

（1月分）

岡野　敏弘（因島田熊町　亡母　セキノ）　金一封
楢原　浩彰（因島大浜町　亡父　一郎）　金一封
松浦　孝文（因島中庄町　亡母　昭子）　金一封
大黒　誠司（瀬戸田町名荷　亡母　八千代）　金一封

（2月分）

村上　満憲（因島中庄町　亡父　小林利信）　金一封
酒井　照光（因島大浜町　亡母　多江子）　金一封
麓　一也（因島大浜町　亡母　キセ）　金一封
田頭　和行（因島中庄町　亡母　満）　金一封
西部多恵子（因島中庄町　亡夫　和樹）　金一封
藤本　晶子（因島中庄町　亡母　静子）　金一封

（3月分）

馬野　勝彦（因島中庄町　亡義母　上杉ヤエコ）　金一封

【瀬戸田支所受付分】

（1月分）

長光　茂喜（瀬戸田町高根　亡母　チヨミ）　金一封

（3月分）

匿　　名（1件）　金一封

一般寄付

M・Y　（尾道市）　10,000
島田　豊継（吉和西元町）　金一封

市社協指定寄付金（計）	678,500
地区社協指定寄付金（計）	615,000

物品寄付

株式会社インデップ（福山市）　布マスク 22,234枚

会費ご協力ありがとうございました

市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました団体会員の方々です。
（令和4年1月11日～令和4年3月10日受付分）
（順不同）

団体会費

しまおもい健康生活ネットワーク
保育サポーターほっとレモン瀬戸田
こころのよりどころ・レモンピア
瀬戸田町身体障害者福祉協会

『ふれあいサロン』に出かけませんか？

尾道市内各地域で開催されているふれあいサロンは、地域の高齢者が集い、楽しい時間を過ごしています。

各サロンでは、様々な内容を工夫し実施しています。ぜひご参加ください。

新型コロナウイルス感染状況により開催されていない場合もありますので、開催日時や詳しい内容は市社協へお問い合わせください。

あなたの経験・技術・資格を活かしませんか!!

正規職員・パート職員を募集中

本　所

『訪問介護事業所』
◇正規職員（サービス提供責任者兼訪問介護員）
◇嘱託職員　◇登録ヘルパー

『訪問入浴介護事業所』
◇パート職員（看護職員・介護職員）

『デイサービスセンター』
◇パート職員（介護職員・送迎運転手）

因　島

『デイサービスセンター』
◇パート職員（厨房職員・看護職員）

瀬戸田・因島

『訪問介護事業所』
◇嘱託職員（サービス提供責任者兼訪問介護員）

【お問い合わせ】（本　所）實井☎0848(21)1262
（因　島）柏原☎0845(26)0252
（瀬戸田）柏原☎0845(27)3846

ボランティア講習会受講生募集

～講習会修了後はボランティアとして活躍しよう～

手話奉仕員養成講座（入門・基礎）

～手話を学びボランティアをはじめませんか～

日　時　5月19日～3月2日　19：00～21：00
毎週木曜日（全36回）
場　所　総合福祉センター

◎参加費（テキスト代）として3,300円が必要です

手話講習会（入門）

■尾　道
日　時　5月20日～9月16日　10：00～12：00
毎週金曜日（全17回）
場　所　総合福祉センター

■御　調
日　時　5月7日～7月9日　13：30～15：30
毎週土曜日（全10回）
場　所　御調文化会館

■向　島
日　時　5月25日～9月14日　19：00～21：00
毎週水曜日（全17回）
場　所　向島愛あいセンター

■因　島
日　時　5月24日～7月26日　19：00～21：00
毎週火曜日（全10回）
場　所　因島総合福祉保健センター

◎参加費（テキスト代）として3,300円が必要です

こんにちは　　ありがとう

要約筆記講習会

～耳の不自由な方へ文字で伝えるボランティアです～

■尾　道
日　時　6月2日～10月20日　10：30～12：00
第1・3木曜日（全10回）
場　所　総合福祉センター

◎参加費（テキスト代）として3,670円が必要です

朗読講習会

～目の不自由な方に、あなたの声で多くの情報を届けませんか～

■御　調
日　時　6月2日～8月4日　13：30～15：30
第1・3木曜日（全5回）
場　所　御調文化会館

■向　島
日　時　6月10日～10月28日　10：00～11：30
第2・4金曜日
（全10回）
場　所　向島愛あいセンター

◎参加費（テキスト代）として300円が必要です

点字講習会

～目の不自由な方に点字で情報を届けます～

■尾　道
日　時　5月17日～7月19日　10：00～12：00
毎週火曜日（全10回）
場　所　総合福祉センター

■向　島
日　時　6月10日～10月28日　19：00～21：00
第2・4金曜日（全10回）
場　所　向島愛あいセンター

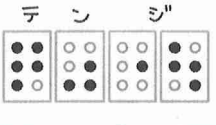
■因　島
日　時　5月11日～10月26日　18：30～20：00
第2・4水曜日（全10回）
場　所　因島市民会館

◎参加費（テキスト代）として1,540円が必要です

点字1日体験講座

点字ってどんなもの？と思われている方や、点訳ボランティアに興味のある方、ぜひ一度体験してみませんか。たくさんの参加をお待ちしています。

日　時　5月10日（火）
10：00～12：00
場　所　総合福祉センター



ボランティア講習会の申込みは ☎0848(22)8385 へ